

漁獲番号等伝達システム

操作マニュアル 第1.4版

改版履歴

※ページは改版当時のものになります。

版数	変更箇所	変更内容	更新日
1.0	—	新規作成	2022/11/17
1.1	5.2取引相手を設定する	取引相手追加方法の変更	2022/12/20
		取引相手修正・削除機能追記	
	11.1サブユーザーを作成する	サブユーザー削除機能追記	
1.2	5.1届出番号をシステムに設定する	届出番号申請における却下メール文の変更	2023/3/15
	5.2取引相手を設定する	取引相手の並び替え機能追加	
	7.1入荷の取引を登録する	漁獲番号入力時の説明を追記	
1.3	10.取引履歴を照会する	新規追加	2023/6/6
1.4	7.取引情報を登録する	「加工状態」を追加	2023/11/15
	9.取引情報を検索する		
	10.取引履歴を照会する		
	11.2.漁獲番号のみを発行する		

目次

改版履歴	2
1. 漁獲番号伝達等システムの概要	4
1.1 動作環境	4
1.2 ご利用上の注意	4
2. システムを利用するユーザーの登録	5
3. ログイン・ログアウト方法	8
3.1 ログイン	8
3.2 ログアウト	11
4. ユーザー情報の変更	12
5. システムを使用するための設定を行う	13
5.1 届出番号（事業者番号）をシステムに設定する	13
5.2 取引相手を設定する	18
5.3 漁獲番号を発行する際に使用するルールを設定する	23
5.4 複数の漁獲番号を出荷する際に使用するルールを設定する	26
6. 漁獲番号の発行と併せて出荷の取引情報を登録する	27
7. 取引情報を登録する	30
7.1 入荷（譲受/受取）の取引を登録する	30
7.2 出荷（譲渡/引渡）の取引を登録する	33
7.2.1 自分で発行した漁獲番号を1つ出荷する	33
7.2.2 自分で発行した漁獲番号を複数まとめて出荷する	35
7.2.3 入荷した漁獲番号を出荷する	38
7.2.4 入荷した漁獲番号を、自分の届出番号（事業者番号）に変更して出荷する	40
7.2.5 出荷取引の情報登録完了画面でできること	43
7.3 亡失/在庫終了を行い出荷の対象から削除する	45
8. 漁獲番号を検索する	47
9. 取引情報を検索する	49
10. 取引履歴を照会する	52

11. 応用編	54
11.1 サブユーザーを作成する	54
11.2 漁獲番号のみを発行する	58

1. 漁獲番号伝達等システムの概要

1.1 動作環境

漁獲番号等伝達システムは、以下の環境で動作を保証しています。

OS	version	対応ブラウザ
Windows	10	Google Chrome
		Mozilla Firefox
		Microsoft Edge
		Opera Internet ブラウザ
Android	4.4以上	Google Chrome
iOS	9以上	Apple Safari

※1 Microsoft Internet Explorer (IE) では一部の操作に問題が発生する場合がありますため、使用できません。

※2 ブラウザは最新のバージョンをお使いください。

Microsoft Edge は「Chromium」ベースのもののみサポートとなります。

1.2 ご利用上の注意

利用されている電子メールの迷惑メール設定や受信拒否設定等により、漁獲番号等伝達システムから通知される各種通知のメールが届かない場合があります。

この場合は、迷惑メールフォルダや削除フォルダ等にメールが自動で振り分けられていないか確認してください。

また、システムから通知されるメール (cncsystem+noreply@sun-exceed.com) が迷惑メールに判定されたり受信拒否されないように、事前に設定をしておいてください。なお、設定方法等については、利用されている電子メールのサービスを提供している事業者等にお問合せください。

2. システムを利用するユーザーの登録

採捕者

取扱
事業者

漁獲番号等伝達システムを利用するためのアカウントを作成する方法について説明します。

- (1) 以下のURLにアクセスすると、
漁獲番号等伝達システムのユーザー登録画面が表示されます。
【ユーザー登録URL】 <https://cnc.smartf.maff.go.jp/user/firstcreate>

※ eMAFFIDをお持ちの方はeMAFFIDをご入力いただくと
ユーザー情報の入力が簡略できます。

- (2) 入力したメールアドレス宛に、認証コードが記載された以下のメールが届きます。

- (3) メールにて受信した認証コードを入力し、「認証」ボタンを押下します。

※ 認証コードの有効期限は2時間です。

- (4) 認証コードが正しい場合、ユーザー情報入力欄が表示されます。
ユーザー情報を入力し、登録ボタンを押下します。

※メールアドレスにeMAFFIDを入力している場合は

eMAFFIDに登録されたユーザー情報が自動入力されます。

※パスワードとパスワード確認は表示ボタンをクリックすると
入力した内容を確認できます。

(5) 登録完了すると新規登録完了画面に移動します。

漁獲番号等伝達システム

新規登録完了

ユーザーを新規登録いたしました

ユーザー登録が完了しました。
5秒後にログイン画面へ遷移します。

遷移しない場合は[こちら](#)

3. ログイン・ログアウト方法

3.1 ログイン

採捕者

取扱
事業者

ログインする方法について説明します。

- (1) 以下のURLにアクセスすると、漁獲番号等伝達システムのログイン画面が表示されます。

【ログインURL】 <https://cnc.smartf.maff.go.jp/>

※URLにアクセスし「ユーザー登録」が表示される場合は、「ログインIDをお持ちの方はこちら」を押下してください。



ログイン

ログインID(メールアドレス)

ログインID(メールアドレス)

パスワード

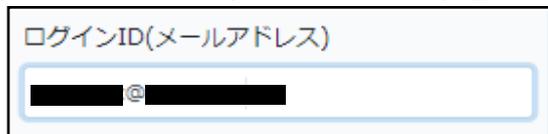
パスワード

ログイン

パスワードを忘れた方はこちら

ユーザー登録はこちら

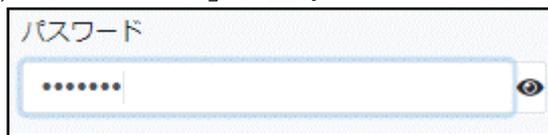
- (2) 「ログインID (メールアドレス)」に登録メールアドレスを入力します。



ログインID(メールアドレス)

■■■■@■■■■

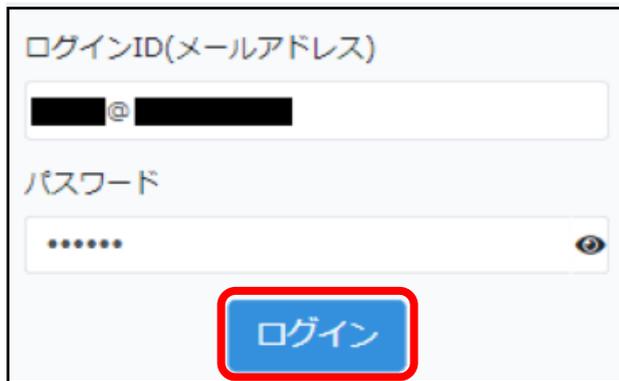
- (3) 「パスワード」に登録パスワードを入力します。



パスワード

.....

(4) 「ログイン」 ボタンを押下します。



ログインID(メールアドレス)
[Redacted]@[Redacted]
パスワード
[Redacted] [Eye icon]
ログイン



パスワードを忘れた場合

(1) ログイン画面の下部にある「パスワードを忘れた方はこちら」を選択します。



ログイン
パスワードを忘れた方はこちら
ユーザー登録はこちら

(2) パスワード再設定画面が表示されます。



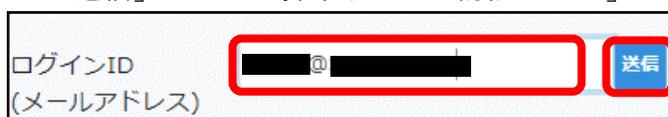
漁獲番号等伝達システム

パスワード再設定

ログインID (メールアドレス) [Redacted] **送信**

ログインIDをお持ちの方はこちら

(3) 「ログインID (メールアドレス)」に登録メールアドレスを入力し「送信」ボタンを押下します。
※「送信」ボタンを押下すると「認証コード」の入力欄が表示されます。



ログインID (メールアドレス) [Redacted] **送信**



パスワードを忘れた場合（続き）

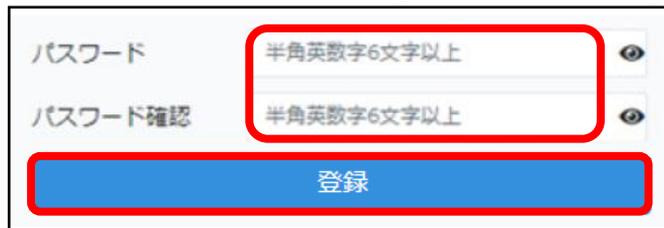
(4) メールにて受信した認証コードを入力し、「認証」ボタンを押下します。



ログインID (メールアドレス)

認証コード

(5) 認証コードが正しい場合、パスワード入力欄が表示されます。
新しく設定する「パスワード」を入力し、「登録」ボタンを押下します。



パスワード

パスワード確認

(6) パスワード変更が完了するとログイン画面に移動します。



パスワードを変更いたしました

ログイン

ログインID(メールアドレス)

パスワード

システム利用後、ログアウトする方法について説明します。

- (1) 漁獲番号等伝達システム画面右上の「メニュー▼」を選択し、「ログアウト」を選択します。
- (2) ログアウトに成功すると、ログイン画面に移動します。



The screenshot shows a login page with the title "ログイン" (Login). At the top right, there is a blue notification box that says "ログアウトしました" (Logged out). The login form contains two input fields: "ログインID(メールアドレス)" (Login ID (Email Address)) and "パスワード" (Password). Below the password field is a blue "ログイン" (Login) button. The background is light blue.

4. ユーザー情報の変更

採捕者

取扱

ログインをしているユーザーの登録情報を変更する方法について説明します。
変更できる情報は「法人名(屋号)」※、「ユーザー名」、「パスワード」です。

※サブユーザー登録画面で作成されたユーザー（以下サブユーザー）で
ログインしている場合は、法人名は変更できません。

(1) 漁獲番号等伝達システム画面右上の「メニュー▼」を選択し。
「ユーザー情報更新」を選択します。

(2) ユーザー詳細画面が表示されます。

(3) 変更したい項目の内容を変更します。
※「パスワード」が空白の場合は、パスワード変更は行いません。
パスワード変更が必要な場合のみ入力してください。

(4) 「更新」ボタンを押下すると、変更完了です。

5. システムを使用するための設定

5.1 届出番号（事業者番号）をシステムに設定する

採捕者

取扱
事業者

届出番号の設定方法を説明します。

(1) gBizID(もしくはemaffID)を使用する場合

- ①漁獲番号等伝達システム画面右上の「メニュー▼」を選択し、「届出番号設定」を選択します。
※取扱事業者は「事業者番号設定」になります。

②「申請者のgBizID(もしくはemaffID)」を選択します。

③漁獲番号等伝達システムに登録する届出番号を「届出番号」欄に入力します。

④gBizID(もしくはeMAFFID)を入力して「送信」ボタンを押下します。

- ⑤ 「gBizID(もしくはeMAFFID)」に入力したメールアドレス宛に以下のメールが届きます。

《タイトル》

【漁獲番号等伝達システム】認証コード

《メール文》

ご本人様確認のため、以下の認証コードを画面に入力し、
手続きをお願いいたします。
認証コードの有効期限は2時間です。

認証コード：【XXXX】

(以下、メール文省略)

- ⑥送られてきた認証コードを入力し、「設定」ボタンを押すと設定完了です。

届出番号設定

登録済み届出番号

届出番号

●申請者のgBizID(もしくはemaffID)

本人確認のため、認証キーをメール送信します。
受信した認証キーを入力ください。

gBizID(もしくはemaffID)

認証コード

○水産庁に依頼

(2) 水産庁へ依頼する場合

- ① 漁獲番号等伝達システム画面右上の「メニュー▼」を選択し、「届出番号設定」を選択します。
※取扱事業者は「事業者番号設定」になります。

- ② 「水産庁に依頼」を選択します。

届出番号
半角数字7桁

申請者のgBizID(もしくはemaffID)
本人確認のため、認証キーをメール送信します。
受信した認証キーを入力ください。

gBizID(もしくはemaffID)
gBizID(もしくはemaffID) 送信

認証コード
認証コード

設定

水産庁に依頼

- ③ 漁獲番号等伝達システムに登録する届出番号を「届出番号」欄に入力します。

- ④ 「水産庁へメールを送信」ボタンを押下します。

届出番号
XXXXXXXX

申請者のgBizID(もしくはemaffID)

水産庁に依頼
水産庁に依頼する場合は届出番号のみ入力し、「水産庁へメール送信」ボタンを押してください。
※確認作業に数日お時間をいただきます。
※電話での本人確認をおこなう場合がございます。

水産庁へメールを送信

⑤ボタンを押下後、未認証届出番号の欄に入力した届出番号が表示されます。

メールを送りました

届出番号設定

登録済み届出番号

未認証届出番号

XXXXXXXX

届出番号

半角数字7桁

申請者のgBizID(もしくはemaffID)

水産庁に依頼

水産庁に依頼する場合は届出番号のみ入力し、
「水産庁へメール送信」ボタンを押してください。
※確認作業に数日お時間をいただきます。
※電話での本人確認をおこなう場合がございます。

水産庁へメールを送信

⑥入力した届出番号が承認または却下されるとメールが届きます。

承認の場合

《タイトル》

【漁獲番号等伝達システム】届出番号承認のお知らせ

《メール文》

漁獲番号等伝達システムをご利用いただきありがとうございます。

2022/12/01に申請された届出番号を、承認しました。

ログインを行っていただくと、ご確認いただけます。

[ログインはこちら](#)

(以下、メール文省略)

却下の場合

《タイトル》

【漁獲番号等伝達システム】届出番号却下のお知らせ

《メール文》

漁獲番号等伝達システムをご利用いただきありがとうございます。

2022/12/01に申請された届出番号を、却下しました。

却下理由：〇〇〇

申請内容をご確認の上、再度申請を行ってください。

[ログインはこちら](#)

(以下、メール文省略)

5.2 取引相手を設定する

採捕者

取扱

取引情報登録の際に指定する取引相手をシステムに登録する方法を説明します。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引相手管理」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 取引相手管理画面が表示されます。

取引相手管理

取引相手の名前とメールアドレスを入力後、
追加ボタンを押してください。
その後保存ボタンを押すと、設定完了となります。

並び替え

取引相手名	メールアドレス	法人名	修正	削除
登録済みの取引相手が 表示されます				

メールアドレス登録の際は、お間違いないようご注意ください。

取引相手の名前 (必須) メールアドレス (任意)

追加取引相手 メールアドレス

追加

- (3) 登録する取引相手の名前を「取引相手の名前」に入力します。

取引相手の名前 (必須) メールアドレス (任意)

追加取引相手 メールアドレス

追加

- (4) 登録する取引相手が当システムを利用している場合は「メールアドレス」(※)を入力をします。(任意項目です)

取引相手の名前 (必須) メールアドレス (任意)

追加取引相手 メールアドレス

追加



※取引相手の「メールアドレス」について

取引相手のメールアドレスを登録して頂くと

出荷取引記録を行った際に取引相手に以下のメールを送信することが可能になります。

≪タイトル≫

【漁獲番号等伝達システム】出荷登録のお知らせ

≪メール文≫

漁獲番号等伝達システムをご利用いただきありがとうございます。

〇〇会社 〇〇様から出荷取引情報が送信されました。

詳細以下の通りです。

- ・年月日：【2022/12/01】
- ・漁獲番号：【XXXXXXXXXXXXXXXXXX】
- ・名称：【アワビ類】
- ・重量または数量：【15kg】

[ログインはこちら](#)

(以下、メール文省略)

(5) 「追加」ボタンを押下します。

取引相手の名前 (必須)	メールアドレス (任意)
<input type="text" value="追加取引相手"/>	<input type="text" value="メールアドレス"/>
<input type="button" value="追加"/>	



取引相手を修正する場合

(1) 取引相手管理画面から修正したい取引相手の「修正」ボタンを押下します。

取引相手名	メールアドレス	法人名	修正	削除
取引相手 1	aaaa@aaa.com		修正	削除
取引相手 2	bbbb@bbb.com		修正	削除

(2) 修正画面が表示されます。

修正ボタンを選択すると更新されます

取引相手名
取引相手 1

メールアドレス
aaaa@aaa.com

修正 閉じる

(3) 取引相手名、またはメールアドレスを変更し、「修正」ボタンを押下します。

修正ボタンを選択すると更新されます

取引相手名
取引相手 1

メールアドレス
aaaa@aaa.com

修正 閉じる



取引相手を削除する場合

(1) 取引相手管理画面から削除したい取引相手の「削除」ボタンを押下します。

取引相手名	メールアドレス	法人名	修正	削除
取引相手 1	aaaa@aaa.com		修正	削除
取引相手 2	bbbb@bbb.com		修正	削除

(2) 削除する取引相手に間違いがないことを確認し「削除」ボタンを押下します。

本当に削除して宜しいですか？

取引相手名：取引相手 1
メールアドレス：aaaa@aaa.com

削除 閉じる



取引相手の表示順番を変更する場合（並び替え）

(1) 取引相手管理画面から「並び替え」ボタンを押下します。

並び替え				
取引相手名	メールアドレス	法人名	修正	削除
取引相手 1	■■■■@■■■■		修正	削除
取引相手 2	■■■■@■■■■		修正	削除
取引相手 3	■■■■@■■■■		修正	削除
取引相手 4	■■■■@■■■■		修正	削除

(2) 左端に表示されたつまみ (≡) をクリック、またはタップしたまま移動したい場所に動かしてドロップします。

保存			
	取引相手名	メールアドレス	法人名
≡	取引相手 1	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 2	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 3	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 4	■■■■@■■■■	

保存			
	取引相手名	メールアドレス	法人名
≡	取引相手 2	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 3	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 4	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 1	■■■■@■■■■	

(3) 並び替えが完了したら、「保存」ボタンを押下します。

保存			
	取引相手名	メールアドレス	法人名
≡	取引相手 2	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 3	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 4	■■■■@■■■■	
≡	取引相手 1	■■■■@■■■■	

(4) 保存完了後、取引相手を選択する画面に表示される選択肢の表示順番が変更されます。

取引相手	取引相手 2
数量または重量	取引相手 2
数量または重量の単位	取引相手 3
	取引相手 4
	取引相手 1

5.3 漁獲番号を発行する際に使用するルールを設定する

採捕者

漁獲番号を設定する際に必要な情報を「漁獲番号発行ルール」としてあらかじめシステムに登録することで効率的に漁獲番号発行作業が行えます。

- (1) 漁獲番号等伝達システム画面右上の「メニュー▼」を選択し、「漁獲番号ルール設定」を選択します。
- (2) 漁獲番号ルール設定画面が表示されます。

漁獲番号発行ルール設定

発番ルール

ルール名

届出番号

名称

日付変更時刻

取引番号(開始番号)

単位

- (3) 「発番ルール」の「▼」を選択すると、設定してある発番ルールが表示されます。
 - ①新しく発番ルールを作成したい場合は「新規登録」を選択します。
 - ②すでに作成したルールの名前や設定内容を変更したい場合は、変更したいルールを選択します。
- (4) 「ルール名」に登録または変更するルール名を入力します。
ここで入力したルール名が、「漁獲番号発行画面」に表示されるルール名となります。
- (5) 発番ルール選択時に使用する届出番号を指定します。
「届出番号」の「▼」を選択すると、設定してある届出番号が表示されます。
ここで選択した届出番号は「漁獲番号発行画面」でルール選択をした際に漁獲番号として使用する届出番号となります。

※届出番号の設定方法については

「5.1 届出番号（事業者番号）をシステムに設定する」を参照

(6) 発番ルール選択時に選択肢の候補に表示する名称を設定します。
「名称」の「V」を選択すると、候補に設定できる名称が表示されます。
ここで選択した名称は「漁獲番号発行画面」でルール選択をした際に
選択できる名称の候補となります。(複数設定可能)

(7) 日付変更時刻(※)を設定します。
ここで選択した日付変更時刻をもとに「漁獲番号発行画面」ルール選択をした際に
漁獲番号に使用する年月日が変わります。



※「日付変更時刻」について

漁獲番号発行が日付を跨いでしまう場合に活用できる機能となっています。

例えば発番ルールの日付変更時刻を3:00と設定した場合・・・

ルール名	発番ルールその1
届出番号	XXXXXXXX
名称	アワビ類*
日付変更時刻	03:00

2022/12/2 2:00に漁獲番号等伝達システムで漁獲番号を発行すると、
発番ルールに設定している日付変更時刻を過ぎていないため、
年月日に表示されるのは1日前の「2022/12/1」となります。(年月日の変更は可能)

漁獲番号発行	
発番ルール	発番ルールその1
名称	アワビ類
届出番号	XXXXXXXX
年月日	2022/12/01

2022/12/2 4:00に漁獲番号等伝達システムで漁獲番号を発行すると、
発番ルールに設定している日付変更時刻を過ぎているため、
年月日に表示されるのは「2022/12/2」となります。(年月日の変更は可能)

漁獲番号発行	
発番ルール	発番ルールその1
名称	アワビ類
届出番号	0110001
年月日	2022/12/02

- (8) 漁獲番号発行に使用する下三桁（取引番号）の採番開始番号を設定します。
ここで入力した取引番号をもとに「漁獲番号発行画面」でルール選択をした際に取引番号の採番を行います。
- (9) 発番ルール選択時に初期表示される「単位」を選択します。
「単位」の「v」を選択すると、設定できる単位が表示されます。
ここで選択した名称は「漁獲番号発行画面」でルール選択をした際に取引記録情報の単位に表示されます。（変更可能）
- (10) 「設定」ボタンを押下します。

5.4 複数の漁獲番号を出荷する際に使用する

ルールを設定する

採捕者

取扱
事業者

取引情報を登録する際に必要な情報を「荷口番号ルール設定」としてあらかじめシステムに登録することで効率的に荷口番号発行作業が行えます。複数の漁獲番号をまとめて伝達する場合、事業者番号を用いて荷口番号を発行することが可能です。

- (1) 漁獲番号等伝達システム画面右上の「メニュー▼」を選択し、「荷口番号ルール設定」を選択します。
- (2) 荷口番号発行ルール設定画面が表示されます。

- (3) 「荷口番号発行ルール」の「v」を選択すると、設定してある荷口番号発行ルールが表示されます。
 - ①新しく荷口番号発行ルールを作成したい場合は「新規登録」を選択します。
 - ②すでに作成した荷口番号発行ルールの名前や設定内容を変更したい場合は、変更したいルールを選択します。
- (4) 「ルール名」に登録または変更するルール名を入力します。ここで入力したルール名が、「取引情報登録画面」に表示されるルール名となります。
- (5) 荷口番号発行ルール選択時に使用する届出番号を指定します。「事業者番号」の「v」を選択すると、設定してある事業者番号が表示されます。ここで選択した事業者番号は「漁獲番号発行画面」でルール選択をした際に漁獲番号として使用する届出番号となります。

※届出番号の設定方法については「5.1 届出番号（事業者番号）をシステムに設定する」を参照
- (6) 「設定」ボタンを押下します。

6. 漁獲番号の発行と併せて出荷の取引情報を登録する

採捕者

アワビ・ナマコを出荷する際に必要となる漁獲番号を発行する方法について説明します。漁獲番号を発行と同時に取引記録を登録します。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「漁獲番号発行」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 発番ルールを選択します。
発番ルールの「v」を選択すると、設定してある発番ルールが表示されます。

※発番ルールの設定方法については

「5.3 漁獲番号を発行する際に使用するルールを設定する」を参照

漁獲番号発行

発番ルール 000 ▼

名称 アワビ類 ▼

- (3) 漁獲番号を発行する水産物の名称を選択します。
名称の「v」を選択すると、発番ルールに設定した名称が表示されます。

漁獲番号発行

発番ルール 000 ▼

名称 アワビ類 ▼

- (4) 年月日に発行する日付を入力します。
枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

年月日 2022/12/01

取引番号

← 2022年 12月 →

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

(5) 発行する漁獲番号の下3桁を設定します。

①システムの自動採番機能を利用し、発行済みの番号に連なる番号を使用する場合

- 取引番号の「v」を選択し、「連番」を選択します。

年月日	2022/12/01
取引番号	連番 001

- 取引番号は自動で表示されます。

年月日	2022/12/01
取引番号	連番 001

②システムの自動採番機能を利用し、ランダム番号を使用する場合

- 取引番号の「v」をクリックし、「ランダム」を選択します。

年月日	2022/12/01
取引番号	ランダム ***

- 取引番号は***と表示されます。

年月日	2022/12/01
取引番号	ランダム ***

③指定した番号で発番する場合

- 取引番号の「v」をクリックし、「固定」を選択します。

年月日	2022/12/01
取引番号	固定 123

- 取引番号が入力可能となります。設定したい番号を入力してください。

年月日	2022/12/01
取引番号	固定 123

(6) 取引相手を選択します。

取引相手の「v」を選択すると、設定してある取引相手が表示されます。

※取引相手の設定方法については「5.2 取引相手を設定する」を参照



(7) 取引種別は表示されている「譲渡/引渡」以外は選択できません。

※「譲渡/引渡」以外の取引記録の登録は「9. 取引情報を検索する」を参照

(8) 「数量または重量」に出荷する水産物の数量または重量を入力します。



(9) 入力した「数量または重量」に対応する単位を選択します。

数量または重量の単位の「v」を選択すると、単位の一覧が表示されます。



(10) 加工状態を選択します。

加工状態の「v」を選択すると、状態の一覧が表示されます。



(11) 「発行」ボタンを押下します。

7. 取引情報を登録する

7.1 入荷（譲受/受取）の取引を登録する。

採捕者

取扱
事業者

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引情報登録」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 「取引種別」の「v」を選択し、「譲受/受取」を選択します。

取引情報登録

取引種別 譲受/受取

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

- (3) 「取引日」に取引する日付を入力します。
枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

数量または重量

数量または重量の単位

漁獲(荷口)番号

- (4) 取引相手を選択します。
取引相手の「v」を選択すると、設定してある取引相手が表示されます。
※取引相手の設定方法については「5.2 取引相手を設定する」を参照

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

- (5) 「数量または重量」に出荷する水産物の数量または重量を入力します。

数量または重量 数量または重量

数量または重量の単位 g

(6) 入力した「数量または重量」に対応する単位を選択します。

数量または重量の単位「V」を選択すると、単位の一覧が表示されます。

加工状態の「V」を選択すると、状態の一覧が表示されます。

A screenshot of a web form. The first row has a label '数量または重量' and a text input field containing '数量または重量'. The second row has a label '数量または重量の単位' and a dropdown menu with 'g' selected; a red box highlights the dropdown arrow. The third row has a label '加工状態' and a dropdown menu; a red box highlights the dropdown arrow.

(7) 入荷する漁獲番号を入力します。

①入荷元が当システムで発行したQRコードがお手元にある場合

・「QR」ボタンを押下します。

A screenshot of a web form. The first row has a label '漁獲(荷口)番号' and a text input field containing '漁獲(荷口)番号'. To the right of the input field is a blue button with 'QR' written on it, highlighted by a red box. The second row has a label '名称' and a dropdown menu with '--選択してください--' selected.

・操作端末のカメラを使って、お手元のQRコードを映します。

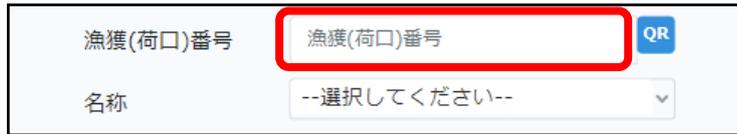
A screenshot of a web form. The first row has a label '漁獲(荷口)番号' and a text input field containing '漁獲(荷口)番号'. To the right of the input field is a blue button with 'QR' written on it. The second row has a label '名称' and a dropdown menu with '--選択してください--' selected. A large blue rounded rectangle with a red border is overlaid on the form, containing the text: 'カメラを向けている映像がここに表示されます。QRコードが読み込めると、非表示になります。'

・正常に読み込めると「漁獲(荷口)番号」と「名称」が自動入力されます。

A screenshot of a web form. The first row has a label '漁獲(荷口)番号' and a text input field containing 'XXXXXXXXXXXXXXXXXX', highlighted by a red box. To the right of the input field is a blue button with 'QR' written on it. The second row has a label '名称' and a dropdown menu with 'アワビ類' selected, highlighted by a red box. Below the form is a blue button with '登録' written on it.

② 手入力をする場合

- ・ 「漁獲（荷口）番号」欄に、伝達された番号を入力します。



A screenshot of a web form. The top row has a label '漁獲(荷口)番号' on the left, a text input field containing '漁獲(荷口)番号' in the center, and a blue 'QR' button on the right. The input field is highlighted with a red border. The bottom row has a label '名称' on the left and a dropdown menu with the text '--選択してください--' and a downward arrow on the right.

- ・ 「名称」に入荷する水産物の種類を選択します。
「名称」の「v」を選択すると、水産物の種類一覧が表示されます。
※当システムに登録されている漁獲（荷口）番号を入力された場合は、
自動で名称が表示されます。



A screenshot of the same web form. The top row now has the text 'XXXXXXXXXXXXXXXXXX' in the input field. The bottom row has the '名称' label and the dropdown menu. The dropdown arrow is highlighted with a red border. Below the form is a large blue button with the text '登録'.

- (8) 「登録」ボタンを押下します。

7.2 出荷（譲渡/引渡）の取引を登録する。

採捕者

取扱

7.2.1 自分で発行した漁獲番号を1つ出荷する。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引情報登録」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 「取引種別」の「v」を選択し、「譲渡/引渡」を選択します。

取引情報登録

取引種別 譲渡/引渡

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

- (3) 「取引日」に取引する日付を入力します。
枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称

漁獲(荷口)番号

全選択

- (4) 取引相手を選択します。
取引相手の「v」を選択すると、設定してある取引相手が表示されます。
※取引相手の設定方法については「5.2 取引相手を設定する」を参照

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 --選択してください--

- (5) 出荷する水産物の名称を選択します。
名称の「v」を選択すると、選択できる魚種が表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 ●●水産株式会社

(6) 選択した名称に該当する漁獲（荷口）番号が一覧に表示されます。

名称

漁獲(荷口)番号 XXXXXXXXXXXXXXX00 アワビ (黒、特大)
 XXXXXXXXXXXXXXX00 アワビ (黒、特大)

! 左記の漁獲（荷口）番号一覧には、名称に該当する「自身が発行した漁獲番号」と「入荷取引を行った番号」が表示されます。

(7) 出荷したい漁獲番号を一つクリックします。

名称

漁獲(荷口)番号 XXXXXXXXXXXXXXX00 アワビ (黒、特大)
 XXXXXXXXXXXXXXX00 アワビ (黒、特大)

(8) 「数量または重量」に出荷する水産物の数量または重量を入力します。

数量または重量

数量または重量の単位

(9) 入力した「数量または重量」に対応する単位を選択します。

数量または重量の単位の「v」を選択すると、単位の一覧が表示されます。

数量または重量

数量または重量の単位

(10) 加工状態を選択します。

加工状態の「v」を選択すると、状態の一覧が表示されます。

加工状態

(11) 「荷口番号に変更」は「しない」ままとする。

荷口番号に変更 する しない

(12) 「登録」ボタンを押下する。

7.2.2 自分で発行した漁獲番号を複数まとめて出荷する。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引情報登録」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 「取引種別」の「v」を選択し、「譲渡/引渡」を選択します。

取引情報登録

取引種別 譲渡/引渡

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

- (3) 「取引日」に取引する日付を入力します。
枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手

名称

漁獲(荷口)番号

全選択

- (4) 取引相手を選択します。
取引相手の「v」を選択すると、設定してある取引相手が表示されます。
※取引相手の設定方法については「5.2 取引相手を設定する」を参照

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 --選択してください--

- (5) 出荷する水産物の名称を選択します。
名称の「v」を選択すると、選択できる魚種が表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 --選択してください--

(6) 選択した名称に該当する漁獲（荷口）番号が一覧に表示されます。

名称

漁獲(荷口)番号 5564377220627705 アワビ (黒、特大)
 5564377220627703 アワビ (黒、特大)

❗ 左記の漁獲（荷口）番号一覧には、名称に該当する「自身が発行した漁獲番号」と「入荷取引を行った番号」が表示されます。

(7) 出荷したい漁獲番号を一つクリックします。

名称

漁獲(荷口)番号 5564377220627705 アワビ (黒、特大)
 5564377220627703 アワビ (黒、特大)

(8) 「数量または重量」に出荷する水産物の数量または重量を入力します。

数量または重量

数量または重量の単位

(9) 入力した「数量または重量」に対応する単位を選択します。

数量または重量の単位の「v」を選択すると、単位の一覧が表示されます。

数量または重量

数量または重量の単位

(10) 加工状態を選択します。

加工状態の「v」を選択すると、状態の一覧が表示されます。

加工状態

(11) 「荷口番号に変更」は「する」を選択します。

「荷口番号ルール」と「取引番号」が表示される。

荷口番号に変更 する しない

荷口番号ルール

取引番号

(12) 荷口番号ルールを選択します。荷口番号ルールの「v」を選択すると、設定してある荷口番号ルールが表示されます。

※発番ルールの設定方法については

「5.4 複数の漁獲番号を出荷する際に使用するルールを設定する」を参照

(13) 発行する荷口番号の下3桁を設定します。

①システムの自動採番機能を利用し、発行済みの番号に連なる番号を使用する場合

- 取引番号の「v」を選択し、「連番」を選択します。

The screenshot shows a form with the following elements: '荷口番号に変更' with radio buttons for 'する' (selected) and 'しない'; '荷口番号ルール' dropdown menu set to '〇〇荷口ルール'; '取引番号' dropdown menu set to '連番' (highlighted with a red box); and a text input field containing '001'. A blue '登録' button is at the bottom.

- 取引番号は自動で表示されます。

The screenshot shows the same form as above, but the '取引番号' dropdown menu is now set to '連番' and the text input field contains '001' (highlighted with a red box). The '登録' button is at the bottom.

②指定した番号で発番する場合

- 取引番号の「v」をクリックし、「固定」を選択します。

The screenshot shows the same form as above, but the '取引番号' dropdown menu is now set to '固定' (highlighted with a red box) and the text input field contains '123'. The '登録' button is at the bottom.

- 取引番号が入力可能となります。設定したい番号を入力してください。

The screenshot shows the same form as above, but the text input field now contains '123' (highlighted with a red box). The '登録' button is at the bottom.

(14) 「登録」ボタンを押下します。

7.2.3 入荷した漁獲番号を出荷する。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引情報登録」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 「取引種別」の「v」を選択し、「譲渡/引渡」を選択します。

取引情報登録

取引種別 譲渡/引渡

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

- (3) 「取引日」に取引する日付を入力します。
枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 ●●水産株式会社

漁獲(荷口)番号

全選択

- (4) 取引相手を選択します。
取引相手の「v」を選択すると、設定してある取引相手が表示されます。
※取引相手の設定方法については「5.2 取引相手を設定する」を参照

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 --選択してください--

- (5) 出荷する水産物の名称を選択します。
名称の「v」を選択すると、選択できる魚種が表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 --選択してください--

(6) 選択した名称に該当する漁獲（荷口）番号が一覧に表示されます。

名称

漁獲(荷口)番号

- ZZZZZZXXXXXX00 アワビ (黒、特大)
- ZZZZZZXXXXXX00 アワビ (黒、特大)

全選択

! 左記の漁獲（荷口）番号一覧には、名称に該当する「自身が発行した漁獲番号」と「入荷取引を行った番号」が表示されます。

(7) 出荷したい漁獲番号を一つクリックします。

名称

漁獲(荷口)番号

- ZZZZZZXXXXXX001 アワビ (黒、特大)
- ZZZZZZXXXXXX00 アワビ (黒、特大)

全選択

(8) 「数量または重量」に出荷する水産物の数量または重量を入力します。

数量または重量

数量または重量の単位

(9) 入力した「数量または重量」に対応する単位を選択します。
数量または重量の単位の「v」を選択すると、単位の一覧が表示されます。

数量または重量

数量または重量の単位

(10) 加工状態を選択します。
加工状態の「v」を選択すると、状態の一覧が表示されます。

加工状態

(11) 「荷口番号に変更」は「しない」ままとする。

荷口番号に変更 する しない

登録

(12) 「登録」ボタンを押下する。

7.2.4 入荷した漁獲番号を、自分の届出番号（事業者番号）に変更して出荷する

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引情報登録」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 「取引種別」の「v」を選択し、「譲渡/引渡」を選択します。

取引情報登録

取引種別 譲渡/引渡

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

- (3) 「取引日」に取引する日付を入力します。
枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称

漁獲(荷口)番号

全選択

- (4) 取引相手を選択します。
取引相手の「v」を選択すると、設定してある取引相手が表示されます。
※取引相手の設定方法については「5.2 取引相手を設定する」を参照

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 --選択してください--

- (5) 出荷する水産物の名称を選択します。
名称の「v」を選択すると、選択できる魚種が表示されます。

取引日 2022/12/01

取引相手 ●●水産株式会社

名称 --選択してください--

(6) 選択した名称に該当する漁獲（荷口）番号が一覧に表示されます。

名称

漁獲(荷口)番号

- 5564377220627705 アワビ (黒、特大)
- 5564377220627703 アワビ (黒、特大)

左記の漁獲（荷口）番号一覧には、名称に該当する「自身が発行した漁獲番号」と「入荷取引を行った番号」が表示されます。

(7) 出荷したい漁獲番号を一つクリックします。

名称

漁獲(荷口)番号

- 5564377220627705 アワビ (黒、特大)
- 5564377220627703 アワビ (黒、特大)

(8) 「数量または重量」に出荷する水産物の数量または重量を入力します。

数量または重量

数量または重量の単位

(9) 入力した「数量または重量」に対応する単位を選択します。
数量または重量の単位の「v」を選択すると、単位の一覧が表示されます。

数量または重量

数量または重量の単位

(10) 加工状態を選択します。
加工状態の「v」を選択すると、状態の一覧が表示されます。

加工状態

(11) 「荷口番号に変更」は「する」を選択します。
「荷口番号ルール」と「取引番号」が表示される。

荷口番号に変更 する しない

荷口番号ルール

取引番号 001

(12) 荷口番号ルールを選択します。荷口番号ルールの「v」を選択すると、設定してある荷口番号ルールが表示されます。

※発番ルールの設定方法については

「5.4 複数の漁獲番号を出荷する際に使用するルールを設定する」を参照

(13) 発行する荷口番号の下3桁を設定します。

①システムの自動採番機能を利用し、発行済みの番号に連なる番号を使用する場合

- 取引番号の「v」を選択し、「連番」を選択します。

The screenshot shows a form with the following elements: '荷口番号に変更' with radio buttons for 'する' (selected) and 'しない'; '荷口番号ルール' dropdown menu; '取引番号' dropdown menu with '連番' selected and highlighted by a red box; and a '登録' button.

- 取引番号は自動で表示されます。

The screenshot shows the same form as above, but the '取引番号' dropdown menu is now set to '連番' and the value '001' is displayed in the input field next to it, highlighted by a red box.

②指定した番号で発番する場合

- 取引番号の「v」をクリックし、「固定」を選択します。

The screenshot shows the same form as above, but the '取引番号' dropdown menu is now set to '固定' and highlighted by a red box. The input field next to it contains the value '123'.

- 取引番号が入力可能となります。設定したい番号を入力してください。

The screenshot shows the same form as above, but the '取引番号' dropdown menu is now set to '固定' and the value '123' is entered in the input field next to it, highlighted by a red box.

(14) 「登録」ボタンを押下します。

7.2.5 出荷取引の情報登録完了画面でできること

- (1) 「7.2.1～7.2.4」の操作方法にて、出荷取引登録を行うと取引情報完了画面が表示されます。

取引情報登録完了	
取引日	2022/12/01
取引相手	テスト取扱1
取引種別	譲渡/引渡
数量または重量	15.00 kg
加工状態	塩蔵
QRコード	QRコードが表示されます
※「QRコード」は、株式会社デンソーウェブの登録商標です。	
関連漁獲(荷口)番号情報	
漁獲(荷口)番号	XXXXXXXXXXXXXXXX
名称	アワビ類
印刷	
取引相手先へメール送信	
戻る	

- (2) 表示されている情報を印刷する場合は、「印刷」ボタンを押下します。
- (3) 表示されている情報を取引相手にメールで送信する場合は「取引相手先へメール送信」ボタンを押下します。
取引相手にメールアドレスが登録されていない場合は灰色のボタンになります。

(4) 取引相手に以下のメールが送信されます。

《タイトル》

【漁獲番号等伝達システム】出荷登録のお知らせ

《メール文》

漁獲番号等伝達システムをご利用いただきありがとうございます。

〇〇会社 〇〇様から出荷取引情報が送信されました。

詳細以下の通りです。

- ・年月日：【2022/12/01】
- ・漁獲番号：【XXXXXXXXXXXXXXXXXX】
- ・名称：【アワビ類】
- ・重量または数量：【15kg】

[ログインはこちら](#)

(以下、メール文省略)

7.3 亡失/在庫終了を行い出荷の対象から削除する。

採捕者

取扱
事業者

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引情報登録」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 「取引種別」の「v」を選択し、「亡失/在庫終了」を選択します。

取引情報登録

取引種別 亡失/在庫終了

取引日 2022/11/08

名称 アワビ (黒、特大)

- (3) 「取引日」に取引する日付を入力します。
枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

取引日 2022/12/01

名称 アワビ (黒、特大)

漁獲(荷口)番号

全選択

- (4) 出荷する水産物の名称を選択します。
名称の「v」を選択すると、選択できる魚種が表示されます。

取引日 2022/12/01

名称 --選択してください--

漁獲(荷口)番号

全選択

- (5) 選択した名称に該当する漁獲（荷口）番号が一覧に表示されます。

名称 アワビ (黒、特大)

漁獲(荷口)番号

全選択

- ZZZZZZZXXXXX00 アワビ (黒、特大)
- ZZZZZZZXXXXX00 アワビ (黒、特大)

! 左記の漁獲（荷口）番号一覧には、名称に該当する「自身が発行した漁獲番号」と「入荷取引を行った番号」が表示されます。

(6) 亡失や在庫終了としたい漁獲番号をクリックします。(複数選択可)

名称	アワビ (黒、特大) x v
漁獲(荷口)番号	<input checked="" type="checkbox"/> ZZZZZZXXXXX001 アワビ (黒、特大)
	<input type="checkbox"/> ZZZZZZXXXXX00 アワビ (黒、特大)

全選択



一度「亡失/在庫終了」の登録を行うと、「譲受/受取」にて漁獲(荷口)番号が表示されなくなります。ご注意ください。

(7) 「登録」ボタンを押下します。

8. 漁獲番号を検索する

採捕者

漁獲番号等伝達システムで発行した漁獲番号を検索する方法について説明します。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「漁獲番号検索」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 検索したい漁獲番号の条件を入力し「検索」ボタンを押下します。

漁獲番号検索

届出番号

名称

作成日

開始日

終了日

検索

- (3) 検索ボタンの下に検索に該当する漁獲番号の一覧が表示されます。漁獲番号の詳細を確認したい場合は、「詳細」リンクを選択します。

漁獲番号	名称	作成日時	詳細
XXXXXXXX XXXXXXXX001	アワビ類	2022/11/10 11:02	詳細
XXXXXXXX XXXXXXXX002	アワビ類	2022/10/31 00:31	詳細

(4) 漁獲番号詳細画面が表示されます。

漁獲番号詳細

作成日時 2022/11/10 11:02

漁獲番号 0110001221110001

名称 アフビ類

QRコード

QRコードが
表示されます

※「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

関連取引情報

取引日	取引登録者	取引相手	取引種別	数量または重量	単位
漁獲番号に関する取引情報が表示されます					

[印刷](#)

[戻る](#)

(5) 表示されている情報を印刷する場合は、「印刷」ボタンを押下します。

9. 取引情報を検索する

採捕者

取扱
事業者

漁獲番号等伝達システムで登録した取引情報を検索する方法について説明します。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引情報検索」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 検索したい取引情報の条件を入力し、「検索」ボタンを押下します。

取引情報検索

[取引情報登録](#)

届出番号

名称

取引日

}

取引相手

取引種別

[検索](#)

- (3) 検索ボタンの下に検索に該当する取引情報の一覧が表示されます。取引情報の詳細を確認したい場合は、「詳細」リンクを選択します。

[検索](#)

漁獲番号	名称	取引日 ▼	取引相手	取引種別	詳細
XXXXXXXX	ナマコ	2022/12/01	〇〇水産	譲渡/引渡	詳細
XXXXXXXX	類				
XXXXXXXX	ナマコ	2022/12/01	(株)△△	譲受/受取	詳細
XXXXXXXX	類				

(4) 取引情報詳細画面が表示されます。

取引情報詳細

取引日	2022/12/01
取引相手	テスト取扱1
取引種別	譲渡/引渡
数量または重量	15.00 kg
漁獲(荷口)番号	XXXXXXXXXXXX00
名称	アワビ類
加工状態	塩蔵
QRコード	QRコードが 表示されます

※「QRコード」は、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

漁獲番号情報

漁獲番号	作成日時	名称
漁獲番号に関する情報が表示されます		

印刷

取引相手先へメール送信

戻る

(5) 表示されている情報を印刷する場合は、「印刷」ボタンを押下します。

(6) 表示されている情報を取引相手にメールで送信する場合は「取引相手先へメール送信」ボタンを押下します。
取引相手にメールアドレスが登録されていない場合は灰色のボタンになります。

※送信されるメールについては

「7.2.5 出荷取引の情報登録完了画面でできること」の(4)を参照

10. 取引履歴を照会する

採捕者

取扱
事業者

漁獲番号等伝達システムで登録した取引履歴を照会する方法について説明します。

- (1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「取引履歴照会」を選択し、画面にアクセスする。
- (2) 検索したい取引情報の条件を入力し、「検索」ボタンを押下します。

取引履歴照会

漁獲(荷口)番号

漁獲(荷口)番号

検索

- (3) 検索ボタンの下に検索に該当する取引履歴の一覧が表示されます。
取引情報の履歴をコピーしたい場合は、「コピー」ボタンを押下します。

検索

取引履歴

1	取引日：2023/05/26 取引登録者：清水取扱23法人名 取引相手：清水取扱1さん 取引種別：譲受/受取 名称：アワビ類 加工状態：加工なし 数量又は重量：20.00kg 漁獲(荷口)番号：XXXXXXXXXX001	コピー
2	取引日：2023/05/26 取引登録者：■■■■■ 取引相手：■■■■■ 取引種別：譲渡/引渡 名称：アワビ類 加工状態：加工なし 数量又は重量：20.00kg 漁獲(荷口)番号：XXXXXXXXXX001	コピー

- (4) 取引履歴内の「取引登録者」、「取引相手」はマスキングされた状態で表示されます。
ご自身が登録した入荷（譲受／受取）、出荷（譲渡／引渡）情報を
マスキング無しで確認する場合は「取引情報検索」からご確認ください。
- (5) 水産庁側で確認する場合はマスキング無しの状態で表示されます。
- (6) 表示されている情報を印刷する場合は、
「印刷」ボタンを押下します。

3	取引日：2023/05/26 取引登録者：■■■■■ 取引相手：■■■■■ 取引種別：譲受/受取 名称：アワビ類 加工状態：加工なし 数量又は重量：20.00kg 漁獲(荷口)番号：XXXXXXXXXX001	コピー
4	取引日：2023/05/26 取引登録者：■■■■■ 取引相手：■■■■■ 取引種別：譲渡/引渡 名称：アワビ類 加工状態：加工なし 数量又は重量：20.00kg 漁獲(荷口)番号：XXXXXXXXXX001	コピー
印刷		

11. 応用編

11.1 サブユーザーを作成する。

採捕者

取扱
事業者

「2.システムを利用するユーザー登録」で作成したユーザー（以下メインユーザー）とシステム内で情報を共有できるサブユーザーを作成する方法を説明します。

複数アカウントで同一の届出番号（事業者番号）を使用する場合には、サブユーザーを作成することが可能です。

メインユーザーとサブユーザーは「届出番号」「漁獲番号発行ルール」「荷口番号発行ルール」「取引相手」「漁獲番号」「取引記録」といった情報が共有できます。

- (1) 漁獲番号等伝達システム画面右上の「メニュー▼」を選択し。「サブユーザー一覧」を選択します。
※サブユーザーの作成ができるのはメインユーザーのみとなります。

- (2) サブユーザー一覧画面が表示されます。



- (3) 「新規登録」ボタンを押下します。



(4) サブユーザー新規登録画面が表示されます。

サブユーザー新規登録

入力されたメールアドレス宛に
ユーザー登録完了メールを送信します。

ユーザー名	<input type="text" value="ユーザー名"/>
ログインID (メールアドレス)	<input type="text" value="ログインID(メールアドレス)"/>
パスワード	<input type="password" value="半角英数字6文字以上"/>
パスワード確認	<input type="password" value="半角英数字6文字以上"/>

(5) サブユーザーの情報を入力します。

※「ログインID (メールアドレス)」に入力されたメールアドレス宛に「サブユーザー作成完了のお知らせ」メールが送信されます。

(6) 「登録」ボタンの押下します。

(7) 入力したメールアドレス宛に、以下のメールが届きます。

《タイトル》
【漁獲番号等伝達システム】サブユーザー 作成 完了のお知らせ

《メール文》
漁獲番号等伝達システムをご利用いただきありがとうございます。

(メインユーザー法人名) (メインユーザー名) 様より、
当システムで (サブユーザー名) 様のアカウントが作成されました。

- ・ユーザー名： (サブユーザー名)
- ・ログインID： (サブユーザーログインID)
- ・パスワード： (メインユーザー名) 様にご確認ください。

下記URLからログインを行っていただくと、当システムがご利用いただけます。
<https://cnc.smartf.maff.go.jp/user/login>

(以下、メール文省略)

※メインユーザー様は、登録したサブユーザー様にパスワードをお伝えください。



サブユーザーを削除する場合

- (1) サブユーザー一覧画面から削除したいユーザー情報の「詳細」リンクを選択します。

名称/氏名	ログインID	詳細
サブ1	aaa@xxx.com	詳細
サブ2	bbb@xxx.com	詳細

- (2) サブユーザー詳細画面が表示されます。

ユーザー情報を更新した場合、
ログインID宛てに変更完了メールを送信します。

法人名(屋号) 株式会社 〇〇

ユーザー名 サブ1

ログインID aaa@xxx.com
(メールアドレス)

パスワード変更の場合は以下の項目を記入してください。
空白の場合はパスワードは変更されません。

パスワード 半角英数字6文字以上

パスワード確認 半角英数字6文字以上

更新

削除

戻る

- (3) 「削除」ボタンの押下します。

更新

削除

戻る



サブユーザーを削除する場合（続き）

- (4) 削除するサブユーザーに間違いがないことを確認し「削除」ボタンの押下します。

本当に削除して宜しいですか？

ユーザー名 : サブ1

ログインID : aaa@xxx.com

11.2 漁獲番号のみを発行する

採捕者

漁獲番号発行のみを行う方法について説明します。

漁獲番号の発行と併せて出荷の取引情報の登録は行わず、

漁獲番号の発行後に別途で出荷の取引情報の登録を行う場合に使用します。

(1) 「メニュー▼」を選択し、表示されたメニュー一覧から「漁獲番号発行」を選択し、画面にアクセスする。

(2) 発番ルールを選択します。

発番ルールの「v」を選択すると、設定してある発番ルールが表示されます。

※発番ルールの設定方法については

「5.3 漁獲番号を発行する際に使用するルールを設定する」を参照

漁獲番号発行

発番ルール 000 ▼

名称 アワビ類 ▼

(3) 漁獲番号を発行する水産物の名称を選択します。

名称の「v」を選択すると、発番ルールに設定した名称が表示されます。

漁獲番号発行

発番ルール 000 ▼

名称 アワビ類 ▼

(4) 年月日に発行する日付を入力します。

枠内を選択するとカレンダーが表示されます。

年月日 2022/12/01

取引番号

2022年 12月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

(5) 発行する漁獲番号の下3桁を設定します。

①システムの自動採番機能を利用し、発行済みの番号に連なる番号を使用する場合

- 取引番号の「v」を選択し、「連番」を選択します。

年月日	2022/12/01
取引番号	連番 001

- 取引番号は自動で表示されます。

年月日	2022/12/01
取引番号	連番 001

②システムの自動採番機能を利用し、ランダム番号を使用する場合

- 取引番号の「v」をクリックし、「ランダム」を選択します。

年月日	2022/12/01
取引番号	ランダム ***

- 取引番号は***と表示されます。

年月日	2022/12/01
取引番号	ランダム ***

③指定した番号で発番する場合

- 取引番号の「v」をクリックし、「固定」を選択します。

年月日	2022/12/01
取引番号	固定 123

- 取引番号が入力可能となります。設定したい番号を入力してください。

年月日	2022/12/01
取引番号	固定 123

(6) 「取引登録も登録する」を選択し、取引情報入力欄を非表示にします。

The image shows two states of a web form. On the left, the form is expanded, with the header '取引登録も登録する' (Register transaction also) highlighted by a red box. Below the header, there is a sub-header '登録する取引情報を下記に入力してください。' (Please enter the transaction information to be registered below.) and a section titled '取引相手' (Transaction Counterparty) with a dropdown menu showing '●●水産株式会社'. Below this are fields for '取引種別' (Transaction Type) with a dropdown showing '譲渡/引渡' (Transfer/Handover), '数量または重量' (Quantity or Weight) with a text input field containing '数量または重量', '数量または重量の単位' (Unit of Quantity or Weight) with a dropdown showing 'kg', and '加工状態' (Processing Status) with a dropdown showing '乾燥' (Dried). At the bottom of this form is a blue button labeled '発行' (Issue). A blue arrow points from this form to the right, where the same form is shown in a collapsed state. The header '取引登録も登録する' now has a '+' icon, and the entire form content is hidden behind a blue button labeled '発行'.

(7) 「発行」ボタンを押下します。